



2021年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年2月10日

上場会社名 株式会社 グランディーズ 上場取引所 東 福
 コード番号 3261 URL https://www.grandes.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 亀井 浩
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部リーダー (氏名) 伊藤 慶樹 TEL 097-548-6700
 定時株主総会開催予定日 2022年3月24日 配当支払開始予定日 2022年3月25日
 有価証券報告書提出予定日 2022年3月25日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期の連結業績（2021年1月1日～2021年12月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	2,807	58.7	265	92.8	275	95.1	182	116.8
2020年12月期	1,769	△31.7	137	△64.3	140	△63.1	84	△66.6

(注) 包括利益 2021年12月期 182百万円 (116.8%) 2020年12月期 84百万円 (△66.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年12月期	50.72	—	9.7	6.7	9.5
2020年12月期	23.16	—	4.6	3.2	7.8

(参考) 持分法投資損益 2021年12月期 一百万円 2020年12月期 一百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	3,775	1,916	50.7	547.43
2020年12月期	4,491	1,845	41.1	507.31

(参考) 自己資本 2021年12月期 1,916百万円 2020年12月期 1,845百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年12月期	845	△29	△943	703
2020年12月期	△55	△23	177	830

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2020年12月期	—	0.00	—	14.00	14.00	50	60.5	2.8
2021年12月期	—	0.00	—	14.00	14.00	49	27.6	2.6
2022年12月期(予想)	—	0.00	—	14.00	14.00		24.5	

3. 2022年12月期の連結業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,000	△30.7	75	△25.8	70	△37.6	50	△34.3	14.29
通期	3,000	6.8	305	14.7	300	9.1	200	9.5	57.14

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2021年12月期	3,637,874株	2020年12月期	3,637,874株
2021年12月期	137,837株	2020年12月期	37株
2021年12月期	3,601,196株	2020年12月期	3,637,868株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年12月期の個別業績（2021年1月1日～2021年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	2,697	62.2	246	105.2	275	95.2	191	107.9
2020年12月期	1,662	△32.9	120	△65.5	141	△58.8	92	△59.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期	53.24	—
2020年12月期	25.35	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2021年12月期	3,718		1,902		51.2		543.49	
2020年12月期	4,433		1,822		41.1		501.03	

(参考) 自己資本 2021年12月期 1,902百万円 2020年12月期 1,822百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算短信補足説明資料の入手方法)

決算短信補足説明資料は、2022年2月10日（木）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、感染状況により個人消費活動や企業経済活動は停滞と再開を繰り返す不安定な状況が続きました。ワクチン接種の浸透に伴い経済活動の活発化に期待が高まるものの、変異ウイルスの感染拡大、原油や原材料の高騰が消費活動に与える影響が懸念され、先行き不透明な状況となっております。

当社グループが属する住宅・マンション業界におきましては、木材価格の高騰等により建築コストが急激な増加傾向にあります。さらに、同業他社との競争も激化しており、予断を許さない事業環境にあります。

このような環境下、当社グループは前連結会計年度に急激に落ち込んだ建売住宅の販売状況の改善に努めるとともに、積極的な投資用不動産の販売に取り組みました。建売住宅は、当初予想より長く感染拡大が続いたことによる上半期の遅れが影響したものの、大分本社の牽引により86戸（前期は79戸）を販売いたしました。また、投資用不動産2棟を販売いたしました。

その結果、当連結会計年度の売上高は2,807,971千円（前年同期比58.7%増）、営業利益は265,844千円（同92.8%増）、経常利益は275,080千円（同95.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は182,660千円（同116.8%増）となり、売上高は過去最高となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(1) 不動産販売事業

不動産販売事業におきましては、建売住宅の販売状況の改善及び投資用不動産の販売により、売上高及びセグメント利益は増加いたしました。この結果、売上高は2,697,540千円（前年同期比62.2%増）、セグメント利益は324,027千円（前年同期比63.9%増）となりました。

(2) 不動産賃貸管理事業

不動産賃貸管理事業におきましては、管理物件の収益構造の改善及び改装・営繕工事の増加により、売上高及びセグメント利益は増加いたしました。この結果、売上高は112,646千円（前年同期比3.6%増）、セグメント利益は18,845千円（前年同期比12.4%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は3,689,371千円となり、前連結会計年度末に比べ699,683千円減少いたしました。これは主に販売用不動産が726,735千円減少、現金及び預金が127,577千円減少、仕掛販売用不動産が169,190千円増加したこと等によるものであります。固定資産は86,535千円となり、前連結会計年度末に比べ15,753千円減少いたしました。

この結果、総資産は3,775,907千円となり、前連結会計年度末に比べ715,436千円減少いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は390,645千円となり、前連結会計年度末に比べ18,478千円減少いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が103,204千円減少、不動産事業未払金が40,320千円増加、未払法人税等が9,788千円増加したこと等によるものであります。固定負債は1,469,252千円となり、前連結会計年度末に比べ767,474千円減少いたしました。これは主に長期借入金が724,428千円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は1,859,897千円となり、前連結会計年度末に比べ785,953千円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は1,916,009千円となり、前連結会計年度末に比べ70,516千円増加いたしました。

この結果、自己資本比率は50.7%（前連結会計年度末41.1%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、税金等調整前当期純利益の計上による増加、たな卸資産の減少による増加、長期借入金の返済による減少等により、前連結会計年度末と比較して127,577千円減少し、期末残高は703,113千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローは、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は845,689千円(前年同期は55,581千円の使用)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益の計上による増加275,080千円、たな卸資産の減少による増加508,427千円、法人税等の支払による支出78,568千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は29,915千円(前年同期は23,280千円の使用)となりました。これは主に預り敷金及び保証金の返還による支出25,126千円、無形固定資産の取得による支出2,855千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は943,351千円(前年同期は177,803千円の獲得)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出827,632千円、配当金の支払いによる支出50,884千円、自己株式の取得による支出61,593千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループが属する住宅・マンション業界は、政府による住宅取得支援策や低金利が続くなか、リモートワーク等の生活様式の変化により、新型コロナウイルスの影響を受けつつも住宅需要は堅調に推移しております。しかし、新型コロナウイルスの影響による木材価格の高騰(ウッドショック)を筆頭に、建築資材の高騰や需給バランスの悪化が続いており、事業環境の厳しさは強まる傾向にあります。

このような状況のもと、当社グループは以下の課題に取り組んでまいります。

① 建売住宅の安定供給

木材価格の高騰や住宅設備機器の不足は今後も一定期間続くものと考えられるため、市場や流通の状況を注視するとともに、規格住宅の強みを活かした計画的な発注を行うことにより、建築資材の早期確保に努めてまいります。また工事業者の確保及び人材の確保に継続的に取り組み、生産体制及び販売体制を強化することにより、適正な在庫水準を維持しつつ、当社商品の安定供給に努めてまいります。

② 価格優位性の訴求

住宅・マンション業界では、建築原価の高騰を背景とする販売価格の上昇傾向にあるなか、当社グループは、2022年12月期のスローガンを「値決めは経営」といたしました。仕入価格と販売価格を積極的に見直すことにより、当社の商品コンセプトである「低価格・高品質」の追求、同業他社に対する価格優位性の訴求に努めてまいります。

上記の取り組みにより、2022年12月期の連結業績予想は、売上高3,000,000千円(第2四半期累計期間1,000,000千円)、営業利益305,000千円(第2四半期累計期間75,000千円)、経常利益300,000千円(第2四半期累計期間70,000千円)、親会社株主に帰属する当期純利益200,000千円(第2四半期累計期間50,000千円)を見込んでおります。

また、当社は株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題のひとつと考え、安定的な配当の維持に努めることを基本方針としつつ、業績動向、財務状況、将来のための投資に必要な内部留保等を勘案して決定することとしております。期末配当につきましては、2021年12月期は1株当たり14円(連結配当性向27.6%)を予定しており、2022年12月期は1株当たり14円(連結配当性向24.5%)の予想としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、経営環境の変化、海外取引の可能性並びに株主構成の動向等を総合的に判断し、合理性を踏まえうえで適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	830,690	703,113
売掛金	8,462	6,485
販売用不動産	3,132,276	2,405,540
仕掛販売用不動産	389,880	559,071
その他	27,745	15,161
流動資産合計	4,389,055	3,689,371
固定資産		
有形固定資産		
その他	40,562	31,330
減価償却累計額	△23,631	△19,852
その他(純額)	16,930	11,478
有形固定資産合計	16,930	11,478
無形固定資産		
のれん	10,633	3,544
その他	7,502	7,503
無形固定資産合計	18,135	11,047
投資その他の資産	67,222	64,009
固定資産合計	102,288	86,535
資産合計	4,491,344	3,775,907

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,423	1,418
不動産事業未払金	62,578	102,898
工事未払金	2,702	2,335
1年内返済予定の長期借入金	233,042	129,838
未払法人税等	46,708	56,496
引当金	3,901	4,585
その他	56,768	93,072
流動負債合計	409,124	390,645
固定負債		
長期借入金	2,189,555	1,465,127
その他	47,171	4,124
固定負債合計	2,236,726	1,469,252
負債合計	2,645,851	1,859,897
純資産の部		
株主資本		
資本金	268,924	268,924
資本剰余金	258,894	258,894
利益剰余金	1,317,690	1,449,421
自己株式	△16	△61,230
株主資本合計	1,845,493	1,916,009
純資産合計	1,845,493	1,916,009
負債純資産合計	4,491,344	3,775,907

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	1,769,603	2,807,971
売上原価	1,295,278	2,185,497
売上総利益	474,325	622,474
販売費及び一般管理費	336,462	356,630
営業利益	137,862	265,844
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	2	—
受取手数料	6,650	8,370
受取賃貸料	3,284	1,915
助成金収入	8,914	240
預り保証金精算益	—	14,815
雑収入	2,245	692
営業外収益合計	21,102	26,041
営業外費用		
支払利息	15,934	13,176
減価償却費	1,171	512
支払手数料	—	1,847
その他	900	1,268
営業外費用合計	18,005	16,805
経常利益	140,959	275,080
特別損失		
投資有価証券評価損	14,950	—
特別損失合計	14,950	—
税金等調整前当期純利益	126,009	275,080
法人税、住民税及び事業税	67,437	88,419
法人税等調整額	△25,669	4,000
法人税等合計	41,767	92,419
当期純利益	84,242	182,660
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	84,242	182,660

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
当期純利益	84,242	182,660
包括利益	84,242	182,660
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	84,242	182,660
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	268,924	258,894	1,383,657	△99,278	1,812,197	1,812,197
当期変動額						
剰余金の配当			△50,930		△50,930	△50,930
親会社株主に帰属する当期純利益			84,242		84,242	84,242
自己株式の取得				△16	△16	△16
自己株式の消却			△99,278	99,278	—	—
当期変動額合計	—	—	△65,966	99,261	33,295	33,295
当期末残高	268,924	258,894	1,317,690	△16	1,845,493	1,845,493

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	268,924	258,894	1,317,690	△16	1,845,493	1,845,493
当期変動額						
剰余金の配当			△50,929		△50,929	△50,929
親会社株主に帰属する当期純利益			182,660		182,660	182,660
自己株式の取得				△61,214	△61,214	△61,214
当期変動額合計	—	—	131,730	△61,214	70,516	70,516
当期末残高	268,924	258,894	1,449,421	△61,230	1,916,009	1,916,009

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	126,009	275,080
減価償却費	80,253	57,149
のれん償却額	7,088	7,088
賞与引当金の増減額(△は減少)	14	△50
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	378	733
受取利息及び受取配当金	△8	△6
預り保証金精算益	—	△14,815
助成金収入	△8,914	△240
支払利息	15,934	13,176
固定資産売却損	—	1,244
投資有価証券評価損益(△は益)	14,950	—
売上債権の増減額(△は増加)	△3,467	1,977
たな卸資産の増減額(△は増加)	△143,091	508,427
前渡金の増減額(△は増加)	4,020	6,980
前払費用の増減額(△は増加)	23	△6,464
長期前払費用の増減額(△は増加)	△646	△1,090
仕入債務の増減額(△は減少)	△50,981	37,949
未払金の増減額(△は減少)	△10,790	△1,673
未収消費税等の増減額(△は増加)	22,066	10,265
未払消費税等の増減額(△は減少)	△2,917	34,882
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,119	△239
不動産事業受入金の増減額(△は減少)	△6,113	1,358
預り金の増減額(△は減少)	4,060	638
その他	△1,401	4,608
小計	47,588	936,979
利息及び配当金の受取額	8	6
助成金の受取額	8,914	240
利息の支払額	△15,965	△12,968
法人税等の支払額	△96,126	△78,568
営業活動によるキャッシュ・フロー	△55,581	845,689
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,114	△2,187
無形固定資産の取得による支出	△5,191	△2,855
投資有価証券の取得による支出	△10,000	—
出資金の回収による収入	—	100
預り敷金及び保証金の返還による支出	△6,616	△25,126
その他	△358	154
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,280	△29,915
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△320,000	—
長期借入れによる収入	750,000	—
長期借入金の返済による支出	△197,873	△827,632
リース債務の返済による支出	△3,313	△3,240
配当金の支払額	△50,992	△50,884
自己株式の取得による支出	△16	△61,593
財務活動によるキャッシュ・フロー	177,803	△943,351
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	98,941	△127,577
現金及び現金同等物の期首残高	731,749	830,690
現金及び現金同等物の期末残高	830,690	703,113

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、本社に事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは事業別のセグメントから構成されており、「不動産販売事業」及び「不動産賃貸管理事業」の2つを報告セグメントとしております。

「不動産販売事業」は、建売住宅及び投資用不動産の販売を行っております。「不動産賃貸管理事業」は、賃貸物件及び民泊物件の賃貸管理及び保守点検を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額に関する情報の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益（のれん償却前）ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	連結 損益計算書 計上額
	不動産 販売事業	不動産賃貸 管理事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,662,651	106,952	1,769,603	—	1,769,603
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	1,801	1,801	△1,801	—
計	1,662,651	108,754	1,771,405	△1,801	1,769,603
セグメント利益(注) 2	197,660	16,762	214,422	△76,559	137,862
セグメント資産	3,600,327	116,868	3,717,195	774,149	4,491,344
その他の項目					
減価償却費	992	1,720	2,712	4,253	6,965
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	6,305	—	6,305	1,545	7,851

(注) 1. 調整額は以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額△76,559千円には、全社費用△77,261千円のうち、セグメント間の取引消去が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額774,149千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は主に余剰運用資金（現金及び預金）、未収入金、長期前払費用等であります。

(3) 減価償却費の調整額4,253千円は、全社資産に係る減価償却費であります。

(4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額1,545千円は、全社資産の増加額であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	連結 損益計算書 計上額
	不動産 販売事業	不動産賃貸 管理事業			
売上高					
外部顧客への売上高	2,697,540	110,430	2,807,971	—	2,807,971
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	2,215	2,215	△2,215	—
計	2,697,540	112,646	2,810,186	△2,215	2,807,971
セグメント利益(注) 2	324,027	18,845	342,872	△77,028	265,844
セグメント資産	3,029,489	116,758	3,146,248	629,659	3,775,907
その他の項目					
減価償却費	1,930	1,061	2,992	4,761	7,753
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	8,536	—	8,536	152	8,689

(注) 1. 調整額は以下の通りであります。

- (1) セグメント利益の調整額△77,028千円は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額629,659千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は主に余剰運用資金(現金及び預金)、未収入金、長期前払費用等であります。
- (3) 減価償却費の調整額4,761千円は、全社資産に係る減価償却費であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額152千円は、全社資産の増加額であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	建売住宅	投資用不動産	建築請負	その他	合計
外部顧客への売上高	1,492,064	—	19,490	258,049	1,769,603

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在する有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	建売住宅	投資用不動産	建築請負	その他	合計
外部顧客への売上高	1,803,242	735,000	9,767	259,961	2,807,971

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在する有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント
株式会社GHI	560,000	不動産販売事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

のれんは、全額が不動産賃貸管理事業のものであり、償却額は7,088千円、未償却残高は10,633千円であります。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

のれんは、全額が不動産賃貸管理事業のものであり、償却額は7,088千円、未償却残高は3,544千円であります。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり純資産額	507円31銭	547円43銭
1株当たり当期純利益	23円16銭	50円72銭

(注) 1. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	84,242	182,660
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	84,242	182,660
普通株式の期中平均株式数(株)	3,637,868	3,601,196

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。